

鹿児島県漁海況週報

平成29年6月1日発行(5月25日～5月31日)
第2706報【旧暦:4月30日～5月6日/月齢28.6～5.3/潮汐:大潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、5月31日現在、平瀬の北10.3マイル付近にある。

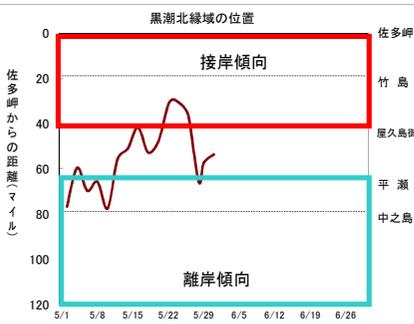
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、5月30日現在、110マイル付近にあり、離岸している。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、屋久島御崎、与路島で0.2～0.7℃降温し、黒潮流域で変わらず、その他の海域で0.2～2.1℃昇温した。

平年比較では、佐多岬、笠利崎、与路島で“やや低め”、黒潮流域、鹿児島、甕海峡で“平年並”、その他の海域で“やや高め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	26.1	+0.0	-0.0	平年並
鹿児島	22.0	+0.4	+0.5	平年並
佐多岬	21.0	+0.8	-1.0	やや低め
竹島	24.0	+2.1	+0.9	やや高め
屋久島御崎	25.2	-0.2	+1.4	やや高め
中之島	26.0	+0.2	+0.5	やや高め
笠利崎	23.6	+0.5	-0.8	やや低め
与路島	23.4	-0.7	-0.8	やや低め
与論	25.2	+0.2	+0.6	やや高め
甕海峡	21.9	+0.5	+0.3	平年並

鹿児島一那覇定期客船観測は5/31-6/1
串木野一甕定期客船観測は5/31

【漁況】

○定置網

甕島海域では、週計でブリ(5～8kg)が2.7トン、トビウオ(100～200g)が2.1トン、メシナ(0.5～1.5kg)が550kgの入網。西薩南部海域では、トビウオ(100～200g)が100～400kg/日、ブリ(4～8kg)が300kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マシ豆が1～10トン/日、マタイ(300～700g)が1～3トン/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でマシ(100g前後)が3.5トン、1日のみカバチ(4kg)が500kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で52統がマシ小、サハ類小、マシ仔主体に30トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、サハ類、ハマエフキ主体に10.5トンの入網。

○パッチ網

西薩海域では、生で1～1.5トン/統・日の漁。

○キビナゴ刺網

甕島海域では、7～18箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、10～30箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、5～30箱/隻・日の漁。大隅半島南部海域では7～25箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ羊釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

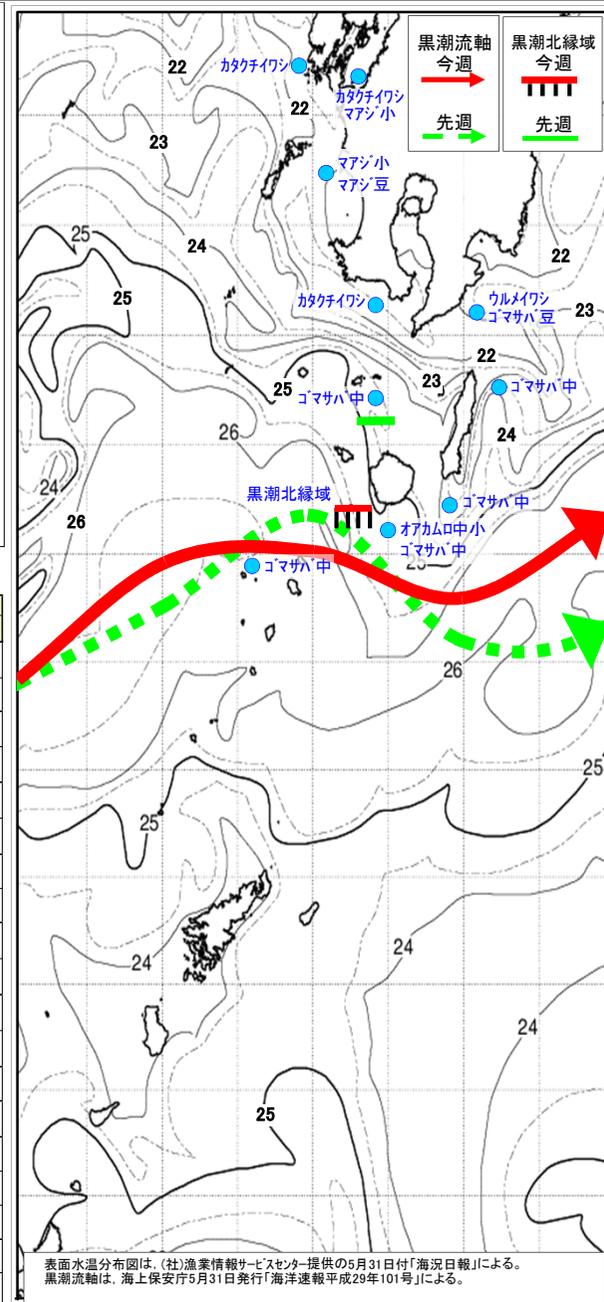
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2657報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	1	31	天草沖	カクチイワシ97	31.2	7	136	0	—
		中	15	137	長島 串木野沖	カクチイワシ54 マシ小26 マシ豆6	9.1	27	247	29	444
	枕崎	大	8	436	内之浦沖 臥蛇島 屋久島南 種子島南	ウルメイワシ28 ゴマサハ中25 ゴマサハ豆19	54.5	8	504	6	176
		中	23	522	屋久島南 竹島 種子島東 開聞沖	オアカムロ中小30 ゴマサハ中29 カクチイワシ13	22.7	22	487	22	582
	内之浦	中	0	—	—	—	0	—	1	1	
	山川	中	0	—	—	—	0	—	0	—	
	計	大	9	467	—	—	51.9	15	640	6	176
		中	38	659	—	—	17.3	49	734	52	1026
	東海旋網	阿久根	0	—	—	—	0	—	0	—	
		枕崎	0	—	—	—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	58	98	阿久根沖 長島	カクチイワシ90 マイワシ仔5	1.7	53	52	96	121	
	内之浦	0	—	—	—	0	—	2	3		
定置網	内之浦	52	30	—	マシ小20 サハ類小18 マシ仔16	0.6	49	36	49	77	
刺網	阿久根	110	23	甕 長島 阿久根沖	キビナゴ100	0.2	79	11	152	38	
カツオ羊釣	枕崎	大	0	—	—	—	2	542	0	—	
		小	0	—	—	—	0	—	0	—	
	海旋	0	—	—	—	—	5	2744	2	1567	
		2	23	—	—	カツオ小78 キハダ19	11.5	3	25	2	12
	山川	海旋	2	1430	—	—	714.9	3	2017	2	1600

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、中トビを30箱/統・日、小トビを20箱/統・日の漁。屋久島海域では、中トビを13～40箱/統・日、小トビを13～20箱/統・日、中中トビを4～8箱/統・日の漁。

○その他

西薩海域では、ごち網でマタイ(0.2～1kg)を10～80kg/隻・日の漁。延縄でイトヨリダイ(600g)を10kg/隻・日の漁。刺網でコウイカ(0.5～1.5kg)を10～20kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(500～800g)を10～50尾/隻・日の漁。西薩南部海域では、刺網でシロキス(40～100g)を10～25kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(300～500g)を10～30kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、一本釣りでゴマサハ(600～900g)を50尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でキタイ(200～300g)を30～40kg/隻・日、イトヨリダイ(200～300g)を20～30kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでゴマサハ(600～800g)を30尾/隻・日の漁。奄美海域では、延縄の2日操業でマタイ(5～10kg)を80kg/隻の漁。一本釣りの2日操業でタチウオ(1～2kg)を100～250kg/隻の漁。一本釣りの日帰り操業でタチウオ(1kg前後)を30～40kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の5月31日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁5月31日発行「海洋速報平成29年101号」による。